

トレーニングメモ：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大における任意の指導変更



CPR & Emergency Cardiovascular Care

リリース日	<p>2020年7月1日更新</p> <p><i>注記：このAHAトレーニングメモは、2020年4月30日付けCOVID-19における任意の指導変更に関するトレーニングメモに優先します。</i></p> <p><i>更新内容には、トレーニング中に追加の予防措置に従うための人工呼吸の練習およびスケジュールの変更が含まれます。</i></p>
目的	<p>アメリカ心臓協会（AHA）CPR（心肺蘇生）コースにおいて、COVID-19感染のリスクを最小限に抑えるため。COVID-19の予防措置が強化される中、必要に応じて、トレーニングの際にAHAのトレーニングセンター（TC）およびインストラクターにさらなる柔軟性を提供するため。これは、米国内外のトレーニングセンターに適用されます。</p>
背景	<p>COVID-19の感染拡大により、CPRトレーニング中にウイルスにさらされる可能性に関する質問および懸念が生じています。AHAは、すべてのAHAトレーニングセンターおよびインストラクターに対して、世界保健機関（WHO）のウェブサイトに掲載されている推奨事項に従うことを助言します。米国では、疾患予防管理センター（CDC）の推奨事項、およびCOVID-19の基本的な保護対策に関する最新情報を提供する国家公衆衛生当局の提言および注意事項を参照してください。AHAの主な懸念は、AHAトレーニングネットワークおよびトレーニング中の人々の健康と安全であり、世界各地における感染拡大の最新情報を継続的に確認しています。COVID-19の感染を防ぐ最善策は、推奨される手順に従うことです。</p>

一般情報

AHA トレーニングセンターは、COVID-19 に関連する行動において、地方自治体または公衆衛生当局からの指示に従う責任があります。地方自治体が公表するガイドラインに従って、トレーニングセンターのリーダーは、トレーニングイベントを開催する前に、自らの裁量において地域の疾病感染リスクを評価し、感染を防ぐために必要な予防措置を講じる必要があります。

推奨事項：

感染の影響が拡大する地域にいる場合、またはウイルスの伝染について懸念がある場合は、コース管理において以下の調整を行ってください。

- 閉鎖および会合や集会について、国家公衆衛生ならびに都道府県および地方当局からの推奨事項に従うこと
- 特に感染の影響が広がる地域における海外旅行および健康に関して、WHO の最新の推奨事項に従うこと
- CPR トレーニング中の機器の除染に関する AHA の推奨事項、および次の追加要件に従うこと
 - すべての参加者は、コースの前後および軽食や食事休憩の前後に少なくとも 20 秒間石鹸と水で手洗いを行うなど、適切な衛生管理を実践してください。
 - インストラクターは、各生徒がマネキンを使用して練習またはテストを行った後は毎回、CDC の推奨事項に従って、アルコールベースのソリューションによりマネキンを除染してください。
 - 口対口人工呼吸または口対マスク人工呼吸を練習する AHA コースでは、プロバイダーが人工呼吸のシミュレーションを行えるようにする必要があります。コース参加者は、マネキンの口と鼻の上にマスクやその他の感染防護具を配置し、手で気道を確保してから、感染防護具やマネキンに口を触れずに人工呼吸のシミュレーションを行う必要があります。
 - 救助者 2 人体制のスキルを練習するときはバグバルブマスクを使用し、参加者はグローブおよび清潔なバグバルブマスクを着用し、各練習の間では、CDC の推奨事項に従ってアルコールベースのソリューションを実施してください。

- 可能であれば、トレーニング中は、[ソーシャルディスタンス](#) [ング（社会的距離の確保）に関する WHO のガイダンス](#)に基づいて、マネキンを1メートル（3 フィート）以上離してください。

これらの追加の予防措置は、AHA から追って通知があるまで実施する必要があります。AHA トレーニングポリシーの更新の可能性については、メールおよび [COVID-19 CPR and Resuscitation Resources（COVID-19 CPR および蘇生に関するリソース）のウェブサイト](#) に定期的に掲載される通知を確認してください。